

くらしと営業、地域の願い届ける 日本共産党2議席が必要です



市議予定候補

大井 正

これまで1議席でも
くらし・福祉・子育て支援に全力

毎週1回、「議員通信」・駅頭宣伝でお知らせ

コロナ対策へ市の助成制度創設を後押し

休業要請への補償、掛川ささえあい応援券事業、PCR検査場の設置など実現。

認可保育園増設に道ひらく

4年間にわたり子育てママの声とりあげ、待機児童解消を繰り返し要求。

小中学校普通教室へのエアコン設置

市民の運動と力を合わせて設置を迫り 2018年度から実現。

学童保育増設をあと押し

コロナ禍、すべての学童保育所を訪問・調査し、保護者と力あわせ実現。

「生活保護のしおり」「就学援助制度の告知」改善

利用しやすい告知などを迫り、支援をお手伝いしました。

中小企業振興条例制定、計画づくりへの 小規模業者の参加実現

住宅リフォーム助成を拡充。

浜岡原発をしっかりとチェック

実効性ある広域避難計画、ヨウ素剤配布などを迫り、原発再稼働に賛成しないことを市長に確認してきました。

太陽光発電ガイドライン制定、メガ風力発電 計画アセスに環境保全を明記

市民と野党の共闘の先頭に

安保法制、原発、リニア問題など、市民運動や他の野党議員などとも協力して政治革新の先頭に。

2議席になれば
市民の願いはもっと実現できます



□正式会派として議会運営に参加 議案提出権を確保

切実な市民の願いを正式に議案として提案できます。

□複数の常任委員会に参加

3つの常任委員会の2つに参加できるようになります。

□質問時間が倍増

一般質問時間が倍増して、市民の声をいっそう反映できます。

□請願の窓口も拡大

市民の様々な請願に必要な複数の紹介議員が確保できます。



リニア問題で松井市長と懇談する勝川しほこ市議、大井ただし予定候補ら。

コロナ無為無策・逆行、深夜会食・忖度、一方で医療費2倍…菅政権は許せない!

次の総選挙で政権交代を 共闘の力ナメ日本共産党を伸ばしてください

が
ん
ば
り
ま
す
比
例
代
表
東
海
ブ
ロ
ッ
ク
で



衆議院議員
もとむら伸子



前衆議院議員
しまづ幸広

日本の進路をめぐる、自己責任を押し付け、経済効率のみを優先する新自由主義の政治の暴走か、大もとからの転換か、が問われています。

日本共産党は、「新しい日本をつくる5つの提案」—①格差をただし、家計第一の政治に。②憲法を守り、立憲主義をとりもどす。③いいなり外交やめ、自主自立の平和外交へ。④「グリーン・リカバリー」…自然と共生を。⑤ジェンダー平等を実現、個人尊重の政治に一を掲げ、政権交代をめざします。